いわき民報
〒一八三番　電話四八番　平市田町
編輯兼發行人　千葉克巳
印刷人
日刊　但月曜を除く
定價一部七十錢　一月二十円
發行所　いわき民報社

優等生主義に投じた大野校の一石

個性教育に主眼點を置いて

大野村小學校善行のあつたものには勵ますことに決定したでは從來行つて來た優等生でもよい個性には表彰等生敎育に大きな一石善行賞をと、どの兒童この新方法は從來の優表彰方法は個々には優れた個性をもつていても周圍からは認められず優等生でないが故に出來ないと本人自身もあきらめ、そこに勉學心の停滯をも來し敎育の民主化、個性敎育の徹底を期する上から大きな障害となつていると、今度他校に卒先し優等生表彰方法を撤廢、本月の卒業式から優等賞のかわりにどの科目にでも優れたものには科目賞を、無欲席兒童には健康賞を又家庭、學校、社會を通じての校外校內生活に

する一面優れなくともを投ずるものとして期努力のあとの顯著なものには努力賞を授けて待と注目の的となつている

非常に良い方法

地方事務所でも推奬

右について地方事務所は月末本國斗爭委員長辭任による後任の人選敎育課では語る兒童に對する表彰方法は各校自由に行うつ二十名の擴大斗爭委法を行うが、これに先立ことが出來るが大野員會に副議長の一條與村の方法は確かに面白い、矢張り個性敎育の徹底の上には非常に良い方法だと考えられる推した作氏を暫定代理として

委員長代理に一條氏を

炭勞常磐支部代表會議

中立組合代表會議

炭勞支部で

四日市勞働會館に常磐

炭勞常磐支部では二十

地方中立組合代表者會議をひらき、炭勞組織行動方針に對する批判

中立組合の主體性の確立等に就き討議するが縣中立系の組合は三十組合七千名、茨城方部の十五組合六千とでは四十五組合約一萬三千名となつている

中國委から激勵の電報

全石炭福島本部では二十日中斗本部から「地方の央力に依り現狀の儘中壓交渉再開する、地方斗爭をしつかり頼む」との入電に接したので早速傘下組合に通知した

民報論壇

民主自由黨の發達を希望す

自由黨を中心に結成した「民主自由黨」は衆議院の勢力は百五十一名又百七十名ともいはれる、總裁に吉田茂氏名譽總裁幣原喜重郎氏最高顧問齋藤隆夫氏、幹事長山崎猛氏が就任し社會黨をしのぐ第一黨として發足した、これに呼應して本縣下の動きを見ると先づ自由黨の關內、圓谷、大內、同志クラブの原、無所屬の中野五代議士は新黨參加に決定し、また縣會では自由黨の物江高田、管野、佐藤、三津間、鎌田の六氏は打連れて參加に決り、此の外青年自治クラブから二、三名馳せ參ずる模樣である、大竹議長ら民主黨の主流は揚げて入黨準工作通りに行けば民主黨三十七名全員がまとまつて入るか、最惡の場合でも二十數名は新黨に行くものと見られ、何れにしても本縣政界の大勢はこの新黨に傾斜して來たようである

石城郡下に於ても自由黨系、舊民政黨系の大部分が合流して新黨に行く形勢であり今後の動きは大いに注目される

今次の政變に當り政界の長老齋藤隆夫氏が民主黨を脫黨し新黨入りをしたがその脫黨聲明に「不自然なる政權獲得のために民主黨は憲政の大義をじゆうりんした」と憤慨しているが淸節にして氣骨隆々たる同氏にして初めてなし得る立派な態度を歡迎され民主自由黨に千金の重みをつけた感がある

新黨結成に當り掲げた政策中われ等の日常生活に特に關連をもつ主食についての政綱政策にも新時代的感覺に目ざめたものでなければ新黨の意義も大衆の支持もあり得ないのであるが、目下の處各方面から興味と歡迎を受けている樣であるので邦家の爲め新黨の健全な發達を望むものである（田原）

情報芳しからず

今年も夏枯れか

マグロ漁船母港に續々引揚げ

カツオ漁狙うも期待は持てぬ

鮪を追つて洋氣を一氣に挽回するに上遠く出漁中は鰹漁による外なしとの本縣遠洋延縄漁船群は目して相當期待している下野島沖を中心に操業中だが余り豊漁に惠れず母港に一旦引揚げた模樣だがこの鰹漁の前哨戰とも云うべき初鰹が九州南部で早くも始つてをりこれが情報も綜合して見ると

▲種子ケ島附近の鰹漁では飼付きが思はしくなく期待した程でもなかつた▲延縄漁に出漁中の各漁船ともトンボ鮪の飼付きが悪いと訴えている▲鰹の乘つて來る黑流が沿岸を遠く離れ二分して北上している傾向から見て優勢な巾の廣い黑潮は遠方になり且つ鰹群も廣範圍の洋上に散在することになる

等の條件からしても好感がもてず殊に飼付が悪いと云う第一報には悲觀的でありこの分では今夏も深刻な『夏枯れ』が來そうだとハマでも心配している

帝大野球部招いて

來月三日磐中で

海外引揚者磐城連盟平

支部では來る三日午からは平グラブ、磐炭大學野球部を招いて野球大會を開く、地元側からは平グラブ、磐炭チームが對抗チームとして出場する豫定

市內各校小學校卒業式あす

敎組賞も制定さる

市內小學校卒業式は二十三日行うが今年からは特に『敎組賞』を制定して良い子に先生からご褒美が贈られる

（第一校）十時半から一中講堂で開く卒業生は男一一九　女一一四（第二校）九時から同校講堂、男八八、女七二（第三校）

計畫卒業歲入出追加豫算を附議、二十三日經濟、二十四日敎育、十五日厚生二十六日總務の各種委員會を開いて討議し二十七日本會議に付して決定を見ることゝした

デモ行進し磐女で

雨に崇られて氣勢あがらず

平地區勞働組合代表者會議は二十二日午前十時から同校講堂、男一四五、女一四六（第四校）十時から同校講堂、男三九、女三三

なほ新制中學でも一中では八時半から同校講堂に卒業式を開く、卒業生男八十四、女六十四、二中では卒業生がないので修了式を第二小學校講堂に午後一時から開く

小名濱町豫算町會

小名濱豫算町會は二十二日二十一年度歲出入決算二十二年度事務、財產報告及び二十三年度歲入出新豫算、都市

即金
（電96）
衣類一般御買受
期限附御買戻しに應じます
平銀座ヨコ通小路　大崎屋

優秀各種
ミシン
販賣・修理・部品
平二丁目シンガー
石川商會ミシン部

性病科
內
平市紺田町
矢吹醫院
電828

十時から同校講堂、

審ぎ等を行うが、經營者側の幹事は左の如く決つた、なお事務所は石炭會館內に設ける豫定である

濱崎善三郎、伊藤文健、酒井清、松本榮一、水野敏之亮、保母保、菊地寛美、菅谷隆良、戸部光衛、伊藤吉藏、富樫茂夫、青山榮、清宮一郎、長岡孝、富永十郎、小島良利、菅沼恒一郎、瀧高雄、菊地泰二郎、鈴木本一

石復幹事の炭勞側決る

二十日市內勞働會館に開らかれた炭勞炭ばん

再開石復幹事會

二十五日石炭會館で

再開に決つた石復第一支部擴大闘爭委員會で回幹事會は二十五日午は東部地方石復會議へ前十時から平市石炭會送る役員の人選を行つ館に開き、勞資各二十たが役員せん出の比率名の幹事の發表、豫算は東部石炭連盟二名で

電球はトウト
製造元　東京電球株式會社
配給元　東京都商品電氣株式會社
平出張所
平市田町一九番電話平五四
福島縣指定（最高級品）

惡天に崇られた木炭の搬出

合う間は月末が來だが

市では三四兩日の木炭を早急に滿配する豫定で各ヤマ元へ手配中だつたが惡天候續きのため道路が悪く搬出が思うようでないので道路がなおり次第よ來い〳〵

◈マグロ漁も芳しくなくカツオ漁も大きな望みは不可一魚も人間の世に愛憎つかしたか

◈優等生主義放棄は妙策、人をつくる上には一人五個の割で行う、一個二圓で醫師の證明書は無料發行することに醫師會との間に了解が成つている

いわき寸言

摘發鷄卵また配給

醫師の證明無料

市では第二回てき發鷄卵の配給を二十二日から醫師或は保健所の證明書を持參した病人に

原秀男、後藤永井では一萬二千俵の五郎（茨城方部三名未滯貨がありこれが入荷すると市の木炭事情も充分余裕が出來るので

松本秀男、後藤

禮　御選當
次回の乳兒用砂糖購入豫約券は是非當店へ御願致します
乳兒用砂糖登錄小賣店、びん罐詰、登錄小賣店
食料品　荒物　日用品　雜貨
平市仲町（市役所西隣り）
丸井屋商店
菅野芳夫

邦文タイピスト生徒募集
◎開講　四月一日
◎受附期日　自三月十日至三月三十日
平市田町五五（安齋病院通）電一〇四
榮タイピスト養成所

外科　木村將義
產婦人科　木村寅次郎
入院隨意
木村病院
平市所川町一九（電一六四）

衣類畫
骨董
貴金屬
高價買入
平市南町
中央會館
電九一五

公武合体論者 安藤對馬守信正

維新史料國民史料による

史談會員　鈴木光四郎

まえがき

先に私は安藤信正の外交政策や内治政策について述べたが彼が最も苦心し努力した公武の合体政策については信正を中心とした研究が少いので私は維新史料と國民史料とよりその概要を述べてみたい。

公武合体論の起りとその經過

公武合体論は幕府のことである。安政五年米國使節ペリーが來朝してから外交方面の處置に迫られているとき國内に於ては朝廷と幕府とが相きつ抗していた井伊大老は公武の融和をはかつて難局の突破をはかるつもりであつたがそのこと成らずに櫻田門の露と消えたのである。右の事情を語る史料は

安政五年十二月四日

前内大臣三條實万は井伊大老に書を送つて公武熟和を奏望した。

十二月二十六日

井伊大老は公武合体のため忠義に命じて、皇妹和宮を將軍家茂に降嫁あられん事を内奏する旨の書を發して三條の問に答えたのである。

以上の記錄の示す通り最初の公武合体論者は井伊大老であつたが不慮の死をとげたので信正が大老の遺志を繼いで公武の合体を推進したのである。信正は公武合体の最善の道は將軍家茂の妻に皇妹和宮の降嫁を願うことであると信じていたのである。

信正が久世大和守と連立内閣を組織してその首班となるに及んで直ちに彼の念願を實行したのである。

万延元年四月一日

信正は所司代小濱藩主酒井忠義に命じて、皇妹和宮を將軍家茂に降嫁あられん事を内願せしめた。十二日忠義は書を閣臣九條尚忠に送つた。

別紙之通り年寄共より申越候に付入御覽申候。御程能御整相成候樣御考量之上御沙汰被成下度奉願候事

四月十二日　忠義

以連名得貴意候。然らば公方樣御年寄にも被爲成候に付御緣組御内意被仰出候。尤御先規も被爲在候事故今般は皇女之内御緣組被遊御整度御内存に被爲入候。於拙者奉願度儀に候えば早速致評議候處和宮御方御年頃も御相應に付至極可然奉存義に申し入れた。

四月十二日附之御書狀令拔見候。然ば公方樣御緣組之儀に付申進候御内意之趣早速關白殿へ具に御内談被及處至極之御車に被存上一日も早く御整相成樣被度は被存候得共有栖川宮御緣組御沙汰止え御都合も有之其上兩役は勿論衆議之邊にも可相成哉何れに追々之御手續も次第能く御運び不相成候ては却つて御手間取にも可相成卒忽に御内奏と申場合にも難至且此節は葬祭御神事中御内奏にも難被成かたがたに相成御遲延に可相成尤是非御整候樣御丹精被成候へば一般御一和之筋を辨候へば益御安心之基に付何とか御勘考之上尙折入關白殿へ被遂御内談内外御都合宜御整相成一日も早く御吉左右被遊御承知度。

於拙者共に猶更奏願候は被仰越候諸柄は御尤千万無御據事とは乍申御手間取相成候ては此節柄故別而御不都合天下之御爲何れにも万々御都合宜速に御整相成候御運びに御周旋御座候樣致し度右御報かたがた申進候。

四月二十三日　安藤對馬守

酒井若狹守樣　久世大和守

脇坂中務大輔

内藤紀伊守

尙以

御下向處年内之御運びに相成兼候はば來早春之御下向に相成候ても宜、右も御含御取計可有之候。　以上

五月四日

しん翰を關白九條尚忠に賜い幕府の皇妹和宮降嫁の内願を穩に斥け給うた。

今度從關東内願之一件右書狀公武合体之邊にて難獸此候得共和宮には已に有栖川宮（内約も致候事今更違約候も名義如何哉。

且先帝之皇女義理合も有之對酌の事に候。且又和宮未だ幼年（十五歳）且女子之心中に暫時關東には外人來集故只々こはく被存候事も沙汰被成下度奉願候事

四月十二日　忠義

以連名得貴意候。然らば公方樣御年寄にも被爲成候に付御緣組御内意被仰出候。尤御先規も被爲在候事故今般は皇女之内御緣組被遊御整度御内存に被爲入候。於拙者奉願度儀に候えば早速致評議候處和宮御方御年頃も御相應に付至極可然奉存義に申し入れた。

四月十二日附之御書狀令拔見候。然ば公方樣御緣組之儀に付申進候御内意之趣早速關白殿へ具に御内談被及處至極之御車に被存上一日も早く御整相成樣被度は被存候得共有栖川宮御緣組御沙汰止え御都合も有之其上兩役は勿論衆議之邊にも可相成哉何れに追々之御手續も次第能く御運び不相成候猶以當今（孝明天皇）御養女に被爲成候方御都合宜敷候間其心得にて早々御取計可被下候。

と願い出たのであるが更に忠義に申し入れた。

四月十二日附之御書狀令拔見候。然ば公方樣御緣組之儀に付申進候御内意之趣早速關白殿へ具に御内談被及處至極之御車に被存上一日も早く御整相成樣被度は被存候得共有栖川宮御緣組御沙汰止え御都合も有之其上兩役は勿論衆議之邊にも可相成哉何れに追々之御手續も次第能く御運び不相成候ても早く御整相成樣被度は被存候得共有栖川宮御緣組御沙汰止え御都合も有之其上兩役は勿論衆議之邊にも可相成哉何れに追々之御手續も次第能く御運び不相成候

酒井若狹守樣　久世大和守

脇坂中務大輔

内藤紀伊守

尙以

御下向處年内之御運びに相成兼候はば來早春之御下向に相成候ても宜、右も御含御取計可有之候。　以上

五月四日

しん翰を關白九條尚忠に賜い幕府の皇妹和宮降嫁の内願を穩に斥け給うた。

今度從關東内願之一件右書狀公武合体之邊にて難獸此候得共和宮には已に有栖川宮（内約も致候事今更違約候も名義如何哉。

且先帝之皇女義理合も有之對酌の事に候。且又和宮未だ幼年（十五歳）且女子之心中に暫時關東には外人來集故只々こはく被存候事も

以上のように主上は和宮はを斥けしめた

有栖川宮と婚約してあり尙幼少であるから猶豫されるように申された。又家茂も紀州慶福の時代に伏見宮妹倫宮との安政五候來外人邊之事に付ても何と行違之廉も有之於關東も異心有之樣年々公武合体之儀申立候。右等に對しても如何に可關取哉と幕府の衷情を陳べて切に皇妹和宮御降嫁勅許の斡旋を請うた。

五月十五日

じん翰を九條關白に賜い所司代酒井忠義の上つた和宮降嫁奏請に關する書狀について勅問せられた忠義は之に奉答した。ついで勅旨を九條關白に示して重ねて幕府の奏請を斥けしめた

平石炭局の構成決る

東京仙台名古屋に支局設置 管轄區域は一部二十一縣に

新設される平石炭局は四月一日から開設されるが、定員は齋藤政局長以下二百二十二名で商工大臣の管理に屬しその管轄區域は左の通り一都二十一縣に決つた、支局は東京、名古屋、仙台に置かれるが本局は管理部（管理、監査、經理、統計）生產部（生產、資材、開發、保安）勤勞部（勞務厚）の三部と獨立した庶務課の三部十一課から成立、支局は管理生產、保安、資材、勞務の五課が置かれることになつている、なお局員は本局は一級官一名、二級官二十八名、三級官四十三名、囑託（一、二級）二十九名、雇員五十名、その他十名の百七十五名、ほかに物資調整官四名、坑木官六名が置かれ又三支局には二級官三名、三級官五名、雇員六名その他一名の計十五名本局三部十一課を配屬することになつている

青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、東京、茨城、群馬、栃木、崎玉、千葉、神奈川、山梨、新潟、長野、岐阜、愛知、靜岡　三重、富山、石川

廳舍は新築

地方事務所建設地に

廳舍は市内の地方事務所建設豫定地であつた平商業學校前の一千坪を平市から買收、八百五十萬圓で新築するが、竣工までは商工局平出張所を中心に各部を分割、管理部は全出張所に生產部は石炭會館、勤勞部は勞働會館にそれ〴〵暫定的に同居の形式をとることになつた

總工費850万圓

生產部生產、資材兩課長は經營者側が新部長と協議の上に又勤勞部勞協、厚生兩課長は勞働者側が協議、推薦することゝなつたが、その他の部長、七課長は去る二十日の第四回準備委員會の結果左の如く内定をみた

◎管理部

◎部長高城元（勞働省鑛山課長）◎管理課長渡邊（石炭廳事務官）◎監査課長齋藤貞雄（東京商工局產業課長）◎經理課長根本茂藏（東部石炭鑛業會管理か長）

◎統計か長木村多平（仙台商工局平出張所長）

◎生產部

◎部長越智英男（常ばん炭鑛内鄕坑長）

◎開發か長大須賀種次郎（元高萩炭礦々務部長）◎保安か長伊藤政一（仙台商工局保安か長）

◎勤勞部

◎部長伊佐忠藏（古河好間炭鑛庶務係長）

◎か長多田彌太郎（磐城高女校庭に開催す

部課長も決る

殘すは四課長

課題

一、趣味は

二、好きな人物は

三、好きな黨派は

下中彌三郎　坂本照夫

一、乘馬

二、二宮尊德（藤き者だから）

三、民主黨

湯本町警長　菅家德壽

一、讀書

二、上杉謙信、高杉晉作

三、民主自由黨

湯本驛長　黑澤政藏

一、魚釣

二、坂垣退助、小林籌太郎

三、吾々を良くしてくれる政黨なら何にてもよし

平盲學校生徒　渡邊藤五郎

一、小說を讀んでもらうこと但しレベルの高い文學

二、乃木希典

三、黨派を選ばず國家につくす黨派を望む

湯本温泉旅館組合組合長　山崎武賴

一、蕪悲壽根古美術品

二、星亨

三、黨派好まず積極的に雜極を打開する政黨の出現を希望する

湯本町會副議長　小野英二郎

一、映畫を觀ること、讀書と音樂

二、キリストにオシヤカ樣

三、今の日本の在り方からいえば、檜檜西尾あたりの考え方に落着くと思う。

（編集部注）意味で社會黨の線が格別熱をあげる程の政黨は今はない

平市　獵狩千勝

一、讀書（歷史や傳書）

二、頭山滿

三、自由黨

平市洋畫家　吉屋貞一

一、生物學、文學

二、アレキセス、カレル（米國醫學博士）

三、別段になし

平商工會議所常任理事　伊藤秀吉

一、圍碁、謠曲

二、明治大帝

三、國民協同黨

平女二年生　平山和子

一、讀書（文學）

二、柳原千代

三、社會黨

石城地方事務所財務課長　五代儀小太郎

一、趣味は

二、好きな人物及び政黨の三問に對する回答であるが、こゝにも世の動きがにじみ出しているとみられる

私の好きなものは

戰後世の中がガラリと一變、人々の思想にも大きな影響があつた、サテ今日崇拜される人物は、政黨はどんなものか又趣味は—

以下は本社の趣味

③

一、乘馬

二、二宮尊德（藤き者だから）

三、民主黨

湯本町警長　菅家德壽

一、讀書

二、上杉謙信、高杉晉作

三、民主自由黨

湯本驛長　黑澤政藏

一、魚釣

二、坂垣退助、小林籌太郎

三、吾々を良くしてくれる政黨なら何にてもよし

開きのシーズン

陸上競技大會

二十八日磐女校庭

磐城スポーツ連盟陸上競技部ではシーズン開きの競技會を來る二十八日午前十時から磐城高女校庭に開催するが種目は男子、百米四百米、一千五百米、五千米、八十米障碍、八百米繼走、走巾跳、走高跳、三段跳、砲丸投、圓盤投、女子六十米、百米、二百米、八十米障碍、四百米繼走、盛況裡に九時半終了した

一、生物を倒すこと（目下天然記念指定物の地どり長鳴どりを倒つている）

二、三島義陽（參議員）

三、自由黨

平女五年　安藤ヨシ子

一、洋樂、讀書（文學）

二、大谷列子（歌手）

三、社會黨

平女五年生　宇山晴子

一、洋樂、讀書（文學と哲學）

二、平林タイ子（新感覺から來る創造性）

三、社會黨

平女二年生　渡邊多美枝

一、スポーツ（籠球）

二、柳原千代

三、社會黨

東京商工局鑛山部專務官）

技術ならと自信もつ

上原のラジオと時計

平驛降りて左へ五軒目　上原時計店　電2.2

古河好間鑛二のパーティ

古河好間

ダンス部では二十一日午後五時から古河會館で無料ダンスパーティを催した

好天は望めず

早く來い大陸高氣庄

日曜日に限つて好天に惠れず陰鬱な雨にとざされるのでサラリマンにはうらめしい春の空であり家庭園藝や郊外散歩のプランもすつかり棒に振つて仕舞つた！

この『雨天日曜』の原因は春の空は割合に規則が正しく低氣壓と移動性高氣壓が交互に挾つて支那大陸から東へ移動する、この低氣壓の發生が六日から七日の週期がありこの移動によつて雨が繰返される事になるが偶々七日の週期にぶつかつて一旦日曜に雨が降ると來る日曜も來る日曜ではなし有之是又不便に存じ候。

右等の次第故折角由來之旨無心に理申候如何故熟考得共實實無余儀邊に候間此緣は先見合度候。殊に一昨年の安政五候來外人邊之事に付ても何と行違之廉も有之於關東も異心有之樣年々公武合体之儀申立候。右等に對しても如何に可關取哉と幕府の衷情を陳べて切に皇妹和宮御降嫁勅許の斡旋を請うた。

五月十五日

じん翰を九條關白に賜い所司代酒井忠義の上つた和宮降嫁奏請に關する書狀について勅問せられた忠義は之に奉答した。ついで勅旨を九條關白に示して重ねて幕府の奏請を斥けしめた

五月十一日

所司代酒井忠義は老中の命によつて書を九條關白に呈し幕府の衷情を陳べて切に皇妹和宮御降嫁勅許の斡旋を請うた。

五月十五日

じん翰を九條關白に賜い所司代酒井忠義の上つた和宮降嫁奏請に關する書狀について勅問せられた忠義は之に奉答した。ついで勅旨を九條關白に示して重ねて幕府の奏請を斥けしめた

ヤミ列車で

すらる

千五百圓ずつを常ばん線のスリ横行が傳えられている折柄二十一日朝新潟縣新發田町運轉手渡邊清（三）山形縣諏訪町工員古川正治（三）の兩君は仙台から東京へ向う途中、平えき零時半着二〇二列車で平一富岡の間で渡本社ホテルで開催舞邊君は千五百十六圓、古川君は千五百圓を内ポケットからスラれた平署へ皆くなつて屆け出た

賑つた田町

藝能祭

昨夜本社で

市内田町青年會文化部主催の町民慰安藝能祭は二十一日夜六時から二重の扉等々プロの進展につれて三百の觀客にヤンヤの拍手が起りけ出た

雜入形陳列即賣會

おな染みの東京一流の人形問屋が出張即賣致します

一、期日三月二十七日より四月十一日まで

一、場所　平驛前中央通り世界館側　大和屋酒店内

東京人形問屋　王扇

▲自動車部品▲農機具▲發動機
▲印刷機械▲金庫▲建築金物
▲酸素鎔接▲拔型締型▲モーター類
◎傳導裝置出張取付
◎燒機械の更生に應じます
松崎各種器械製作修理所
平市紺屋町六

カバ
入買價高
カバ
平市三丁目

古河好間鑛二
平市三丁目　電三九九
美術石膏各種入荷致しております
どうぞ御批評下さい

御入學と御卒業記念に

優秀な萬年筆を

一九四八年型プラチナ萬年筆販賣中

歌の祭典

酒井無線が市内五丁目酒井無線ではレコード吹込み設立紀念素人歌の祭典を來る二十八日午後一時から第三小學校講堂に開くが希望者は二丁目菊屋樂器店、天地堂同店まで申し込まれる樣とあるが、入選者には五名レコード吹込をして賞品とするなほ祭典終了後ダンスパーティを追掛けて來た高氣壓も至つて浮氣もの、移動性高氣壓なので本邦にとゞまることも難しく二、三日はパッと晴れるが、三日ばパッとした好天は望めず曇天が多い見込み、小名濱開く

測候所の觀測では

『大陸から來る高氣壓がしつかりと本邦を蔽うて晴れなければ春の樂しいピクニック日和はむづかしそうです』と

春の花曇りならぬ灰色の曇天を仰いで悲觀的である

ようもあめが降り出

すと云う計算になる

また近頃のユウウツな天候は低氣壓が四國沖と北海道北方とにありこれを結ぶ寒冷前線がいま本縣沖を通過しているため肌寒く冷雨が降つている、然し二十二日遲くなつて回復に向うがこの低氣壓の後から